



At the heart of the image

写 真 部 応 援 マ ガ ジ ン

Top Eye

boys & girls photo magazine

No.246

Spring 2008 4-5

第15回
TopTeacher賞

「君がいる場所」阿部雄至 (岩手県立宮古高等学校・教諭)



第15回
先生だけのフォトフォトサロン

視想講座 VOL.241
石塚元太良
「感覚を手繰りよせて」

斉藤式『TopEyeデジタル写真塾』その10
「構図をちょっと工夫しよう!」



ガンバレ写真部!
長野県伊那北高等学校
「セッキョクテキ
写真生活のススメ!」



交流の輪を広げよう!

みんなで作る!
FRIENDS EyE

Nikon News
COOLPIX 新発売

先生だけのフォトフォトサロン

総評 “ レンズを通して身近な世界とつながろう ” / 大西みつぐ

モノクロ暗室技術を部活で「伝承」することの困難さが現実的に出てきた今、部活も地域のベテランアマチュア写真家との連携が望まれます。新聞社系の全国組織、あるいはニッコールクラブ支部などの老舗クラブを訪ねてみてはいかがでしょうか。地域と写真が密接に関わってくことで新たな道筋も見えてくると思います。また、洗剤としたデジタル表現もそこに加わることで、生徒諸君の個性を伸ばすよい機会も生まれるはず。 「郷土」をみんなでコツコツ撮り歩くというだけでも、一年、二年と時間を費やせば立派な記録になります。地道な「集積作業」が大きな意味を持つということ、そうした活動から発見できるといいですね。さて、今回の入賞作品は偶然にも身近にいる愛しい存在をレンズを通してしっかり見つめたものが集まりました。まるでお一人で撮られた組写真のようです。これが原点です。先生方のこうした関わりを生徒諸君はきっと目を細めて見ていることでしょう。

審査員 おおにし・みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師武蔵野美術大学非常勤講師。新著『今日から始める デジタル一眼レフの基本テクニック』が好評発売中。



TopTeacher賞

「君がいる場所」阿部雄至 (47歳)

岩手県立宮古高等学校
●F6 ●AF-S 28-70mm ●フジクロームT64(RTP)
●3重露出 ●ISO64



「組写真」のように見えますが、正確には一種の「コラージュ」です。右端のダブルイメージだけが別写真として貼り合わせられたもの。しかも全体を3重露光しています。手の込んだ作品ですが、そうした方法論よりも、ここに込められた作者の想いがストレートでいいと思います。自分の居場所を探しているのは、こうした子どもだけでなく、現代の大人たちもまたしかり。そのような複雑で乾ききった社会を憂うのではなく、この溢れるばかりの光を支えとして私たちは歩んでいきたいというメッセージを感じます。マウスのクリックによるデジタル処理ではなく、素朴なアナログ処理ながらも、クリエイティブ性の高い作品です。

受賞のコトバをどうぞ!

入選

「七谷公園の親子」岡田晃治 (50歳)

京都府立亀岡高等学校
●D70 ●AF-S VR 70-300mm
●1/100秒 f/16

誰もが春の日のこんな光景をうれしく思えます。また、いつか「わたし」も「どこかで」撮ったような、あるいは「当事者」だったような記憶が蘇ります。春の喜びは家族のそれ、家族の喜びは地球のそれ。私たちのかけがえのない暮らしを綴るのはカメラ。今や特別な人々が「撮影」する時代ではなく、こうして若いお母さんが、優雅に、しかも軽々と写真を撮を楽しむ時代なのですね。春の暖かさが心にしみ込んでくるようないい写真です。縦位置のフレーミングもシャッターチャンスもよく、望遠レンズの控えめな撮り方がここでは効果的ともいえます。桜色に染まって、ここに幸あれ!



思いがけず第7回に続いて二度目のTopTeacher賞をいただき、嬉しく思います。私も親として娘の成長記録を撮り続けておりますが、学年が進むにつれて、家庭・教室・部活動などで活躍する場面が増えます。それと同時に多くの悩みが生まれ、自分の存在(居場所)を強く意識することになります。決して心地よい所だけではないのですが、成長するには必要不可欠なことと思います。タングステンの青は心の不安を、多重露出は多くの場面をと、このような心の内面を表現してみました。



もう一息で入賞の先生方(五十音順)

●「コロッセオの結婚撮影」江原 守 埼玉県三郷市立栄中学校
●「昼寝中」加藤秀明 北海道美幌高等学校
●「くらむ」後藤浩司 三重県立神戸高等学校
●「秋まつりの夜」小松祥宗 栃木県立栃木工業高等学校
●「待ち合わせ」斉内敦子 滋賀県立草津高等学校
●「たまには、子供ぬきで」鹿野純一 東京都・海城中学校
●「ある人と向き合うこと」新谷浩一 山口県・大島商船高等専門学校

●「驟雨」宗 三郎 北海道江別高等学校
●「枯葉を浴びて」高見沢徹 京都府立福知山高等学校
●「おばあちゃんの思い出」中野竜夫 愛知県立豊田東高等学校
●「青空の下で」早川壽雄 大阪市立都島工業高等学校
●「真剣に、でもなんか変」山口晴久 大阪府立淀川工科高等学校
●「終焉」弓場康廣 和歌山県立南紀高等学校
●「夕景」若尾秀次 群馬県・明和県中央高等学校

佳作

「落書き」豊嶋弘文 (46歳)

香川県立坂出高等学校
●D70 ●AF-S DX 18-70mm ●Pオート ●ISO400

お父さん...お子さんは何をいいたかったのでしょうか。窓ガラスこそあれ、ここにはしっかり触れ合う空気があり、それはたっぷりと湿り気を含んでいて、愛情が込められています。こんなちょっとした時間を糧として私たちは仕事をしたり毎日を生きているようです。ただそれだけでよいのだとあらためて納得させられる一枚です。いっぱい落書きをしてください。そしていっぱいシャッターを押してください。



「帰り道」江田修一 (40歳)

島根県立松江南高等学校
●6×6cm判カメラ ●80mm ●1/125秒 f/8 ●ISO400

夕暮れ時はさみしそう...昔そんな歌もありましたが、感傷的なひとときであるのは間違いありません。作者の感傷は、そこにいる人物(娘さん?)を対象とすることで、そして空いっぱいに広がる雲の「ディテール」を綺麗に描くことで表現されているようです。近代芸術写真の父といわれたアルフレッド・スティーグリッツ(米・1864-1946)の雲のシリーズのように、モノクロ印画紙の中に思索や哲学が絡み合い独特の美しさとして結集されました。



おいしい! もう一息で入賞アドバイス

「ころもがえの休日」

小林知己

新潟県立西新発田高等学校



この3面鏡のような作品はもちろん「組写真」ですが「ポラロイドフィルム」を直接スキャナーで画像として取り込みプリントアウトをしているものです。このまま飾っておけば、汚れたりしてもオリジナルは無傷なので安心です。作品の気軽な見せ方、楽しみ方として面白いのですが、作者がそうしたコンセプトを考えての3枚綴りだったのかどうか微妙なところで、佳作枠に入りきりませんでした。残念!

全国に作品を猛アピール

フォトフォトサロンは、あなたの写真を待っています！

トップアイの人気コーナー「フォトフォトサロン」は、中高生を対象にしたフォトコンテストです。たくさん応募して、全国のみんなにあなたの写真をアピールしてください。ゲンキ溢れる力作、待っています！

● 年に一度の「先生だけのフォトフォトサロン」もご注目ください ●

2008年
フォトフォトサロンの応募締切は

5・9・11月の10日
(当日消印有効)

忘れないよう、今すぐ
カレンダーに○！

デジタル一眼レフなど豪華プレゼント!!

入賞者に賞状&ステキな副賞をプレゼント。TopEye賞は憧れのデジタル一眼レフカメラだ！
副賞は変更になる場合がございます。

TopEye賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ、
賞状



準TopEye賞

ニコンデジタルコンパクトカメラ、
賞状



入選

ニコンオリジナルバッグ、賞状

佳作

ニコンオリジナルポーチ、賞状

年間グランプリ校にもデジタル一眼レフ！

2/15～12/15発行号の入賞得点・応募者数に応じてグランプリを決定。受賞校にはデジタル一眼レフなどをプレゼント。

表紙を飾るのは、キミの作品だ！

トップアイ賞受賞作品は表紙に大きく掲載。あなたの作品が次号表紙を飾るかも!?

WEBにも載っちゃうぞ！

入賞作品はニコンイメージングのホームページにも掲載。読者だけでなく世界のみんなにアピールできるよ。

ニコンイメージング

<http://www.nikon-image.com/jpn/enjoy/gallery/topeye/>

作品が全国を巡るよ！

年間入賞作品を集めて「入賞作品展」を開催&全国巡回。プロラボで再プリントするから作品の魅力倍増。終了後は各入賞者に展示作品をプレゼント！

応募にあたってご注意ください

サイズをしっかりと確認

規程のプリントサイズは**キャビン・2L判以上、四ツ切・A4サイズ**まで。

応募は未発表作品を！二重応募にも注意！

未発表作品のみ応募可能(ただし、校内発表はOK)。
他コンテストとの二重応募は×なので注意。

合成デザインは不可

写真と模様を合成するなど、デザイン作品の応募は不可です。

最新号に同封の応募用紙を使用

応募用紙は最新号に同封orWEBからダウンロードした最新の用紙を使ってください。

応募用紙の必要事項を記入

応募用紙を書くことも、作品づくりの一環です。記入漏れがないか要確認。
応募用紙記載の注意事項もご確認ください。

< 応募用紙記入例 >

TopEye PHOTO PHOTO SALON 応募用紙 / 2008			
画題	涙、のち、😊		
学校名	東京都立〇〇〇高等学校	学年	2年
フリガナ氏名	トップアイ 戸部 愛	年齢	17
性別	女		
自宅住所	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇 〇T1-2 カメラハウス205 TEL 03-xxxxxx-xxxxxx		
カメラ名	メーカー機種名 ニコン・D60	フィルム	
レンズ	メーカー・型番名 ニコン・AF-S DX 18-55mm	ストロイト	有・無
露出データ	オート・Pオート・Aオート(f/)・Sオート(1/ 秒)		
ISO感度	M(1/ 秒・f/) / ISO感度(400)		
現像	☒ 自分で ☐ 写真店で	プリント	☒ 自分で ☐ 写真店で
作品へのコメント(何をどこで撮影したのか、撮影時の印象などを)			
卒業式、涙と笑顔を残して旅だった先輩です。 頬に光る涙とスマイル、その対比が印象的で撮影しました。			

8 特殊文字・記号は控えてね

使用したフィルムの種類を記入

外付けフラッシュの使用・不使用を記入

撮影モード&データ・ISO感度を記入

P = プログラム
A = 絞り優先
S = シャッター優先
M = マニュアル

新入生の応募も
待ってます!!

宛先は
ココ

間違えないよう注意

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1(STRATA GINZA)
株式会社ニコンイメージングジャパン イメージングサポート部
「TopEye フォトフォトサロン」係

次回

「フォトフォトサロン148th」

応募締切は **5月10日** (当日消印有効)

応募用紙は上記ニコンイメージングサイトからもダウンロードできるよ!

視想講座

VOL.241 石塚元太良^{げんたろう}
感覚を手繰りよせて



写真集『PIPELINE ALASKA』より

周 困が受験で一喜一憂していた18歳。でも、僕は受験をしなかった。「そんなこと人生に関係ない」と思っていたから。だけど何にも所属しない心細さ。今後どうなのか。卒業の3日後、無計画に沖縄に行ってしまったのも、そんな不安からかもしれません。

バイトしながら半年の滞在。時間もあるし、レンズ付きフィルムで撮影してみたんです。その時、世界を四角に切り取るって面白いと思った。たとえば海、砂浜、三輪車を、写真の二次元の世界に置くと途端に意味があるように見えたり。そういうのがイイなと。その後、東京に戻って大学に通ったりもしましたが、20歳で一眼レフを手にした後は引きずり込まれるように写真に傾倒。結局、写真で生きていくことになりました。

作品を撮る手がかりは自分の中の「これ」という感覚や子供のようにワクワクする心。結果が見えているわけでもない。でも気になる、何か予感がある。その「何か」を手繰り寄せるように撮る。するとゾクゾクする景色に出会えたり、東京で辺境にいるような感覚を味わったり。指を鳴らしたくなる瞬間が訪れる。
へんぴ 辺鄙な場所で一人で撮影すること多いので、正直「俺、何やってんだ」と思うこともあります(笑)。でも誰かに強制されたわけでもない、好きで写真を撮っているんです。今は「やりたいことだけ、やってやろう」という気持ちでいます。もっと面白い写真が撮りたい。何より面白いものを自分で見てみたい。今後も妥協することなく、容赦ないイメージづくりに挑戦していくつもりです。

石塚元太良

Profile

1977年東京生まれ。早稲田大学中退。01年エプソンカラーイメージング大賞、03年ビジュアルアーツフォトアワード大賞、04年日本写真家協会新人賞受賞。フォーカスを外したポートレートやアラスカの石油パイプラインなど独自の視点での表現が話題を集める。代表作に『wwwwww』『PIPELINE ALASKA』など。



ガンバシ 写真部!!

新学期、部員獲得に頭を悩ませている部も多いのでは? そんなみんなに参考に
してほしいのが、長野県伊那北高等学校写真部。全国的に減りつつある男子
部員もたくさんいる、総勢31名のパワフルクラブです。3年間で部員を約10倍に
増やしたという同部。躍進の陰にひしめくアイデア&ヤル気に大注目です!

長野県伊那北高等学校 セッキョクテキ写真生活のススメ!

- 部員:31名 / 新2年生13名、新3年生8名、
3月卒業の先輩10名 / 男:女 = 19:12
(3月取材時点)
- 活動:毎日。学校にて随時作品展示・撮影
会の開催など。
- カメラ:全員が個人のデジタルカメラ所有
(ほとんどがデジタル一眼レフ!)
- 収入:学校から2万円 + 半年につき1人
2,000円徴収。昨年は某財団の「部
活応援基金」公募に応募し見事合格。
いただいた応援費は...に、に、20万円!
- 支出:展示会費用、パネル、スチール製
戸棚の購入など。



3月に卒業された先輩方と一緒に「ハイ、チーズ!」。制服を自由化している伊那北では、部員の服装もそれぞれ。

(最後列から)宮澤くん、伊東先生、
征矢くん、塚間くん、丸山くん、(3
列目)伊藤くん、西村くん、小松くん、
千くん、福島くん、石橋さん、中嶋さん、
丸山さん、城倉さん、川村くん、(2
列目)上原さん、安部くん、北原くん、
松崎くん、小松さん、浅井さん、鷹野
さん、春日さん、今井くん、野々村さん、
北原さん、(最前列)大下くん、知久
くん、(枠内)青柳くん、平澤くん、
伊藤くん、田中さん

何でも自分たちでやります、ハイ

特長はズバリ、自主性。“オブ・ザ・部員、バイ・ザ・部員、
フォー・ザ・部員”。某演説みたいけど、まさにそれ。
校内展に一般写真展、撮影会、ウェブ運営、作品講評
&後輩の指導、果ては部費の使途検討...。えーと、
後は何だっけ?? とにかく全部を部員がこなす。というか、
やりたくてやっている。誰に聞いても「写真部サイコー!
活動たのし!!」って答えが返ってくるんだ、この部は。
部活好き→やる気・アイデア沸騰→実現→充実感→
さらに好き...と“正のスパイラル”が発生しているみたい。
年々、活動が盛んになってくるというも納得。

一枚に見えるけど、
写真数千点の集積!
全て福島君が撮影(驚)



部のムードメーカー・石橋部長(左)と、写真部
躍進の立役者・福島前部長(右、3月に卒業)。



「生徒の自主性にまかせて、私は
口をだしません」と顧問の伊東
先生。信頼あってこそのお言葉。



常時、廊下&図書館に作品を展示。



作品が映えるよう、壁や窓枠も
みんなで塗り替えた。

笑って、撮って、撮って、笑って 笑顔でココロが大接近!



さて、「クラブ大好き!」の理由は...? 答えは仲の良さ!
「気づくと、いつもみんなて笑っている」らしい。学年の
壁など無く「敬語禁止令」発布とか、3学年31人
(3月時点)がガッチリ団結。といって“なあなあ”に
ならず写真はキッチリ教えるのが先輩のエライとこ。
入部約2ヶ月で知識・技術を全て教え、トコトン撮影
させるそう。「今日は200枚撮る!」なんて指令が下る
時も。スパルタ教育? ノノノノ。撮れば撮るほど
好きになる。写真のセオリーを知るがゆえの愛情。
で、楽しさを知った新人は「写真のない生活なんて!」
とマニアに変身し、ウデもどんどん上がってるワケ。
先輩の手腕、見事ッス!



PHOTOS CHANGE THE WORLD

「カメラを始めて、世界が変わった」とは複数の証言。
おなじみの景色も新鮮に見え立ち止まるから、時間が
かかってしょうがないとか。ハハ。カメラというアン
テナをとおし、どんどん刺激が流れこんでいる模様
です。「人生が変わってきてますよ~、イイ方向に
(ニヤリ)」と不敵、
いや素敵な笑み。



たしかに、入部してなきゃ、
こんな姿はなかった。

部員増のヒミツは、勧誘法! オリジナルグッズで記憶に残れっ

今は大所帯の写真部だが、意外にも3年前までは部員4名。急増の
ウラには、やっぱり発揮されてましたよ、彼らの手腕が。ユニークな
勧誘を行っていたのだ。チラシ・ポスターといった王道アイテムに
とどまらず、作品を使ったクールなポストカードでアピール。そして、
なんとポケットティッシュ作成&配布!これは新入生に強烈な印象を
残し、ティッシュを手にとり写真部のドアを叩く人が急増。結果、文系
ナンバー1人気クラブになったというから、おそろべし。もう一度言
いましょう、伊那北写真部、お見事ですっ!!

カッコいい~! オリジナルカード



こっちはポケット
ティッシュ。



WEB展覧会・ブログもある
充実のホームページ。
即アクセスしてください!

伊那北高等学校写真部
<http://www.pci.achoo.jp/>

実録! 部員を勧誘するゾ!の巻 「アレには驚いた」と入部者が口を揃えるポケットティッシュ配布。今回、特別に再現してもらいました。

1 張りこみ(?)



上級生が体育館入口や校門に
スタンバイ。視線の先には...

2 接近



何も知らない子羊、いへ、新入生の
集団。上級生の目が光る。

3



ティ、ティ、
ティッシュだ!

とにかく配布っ



目にもとまらぬ速さで一人残
らず確実に渡す。すると...

4 見事、入部!



あの一、
入部したいん
ですけど。

勧誘、大成功!



イベント参加で交流と活性化を



高文連から

長野県高等学校写真専門部事務局 長 高橋 民則

設立15年目と歴史も浅く、レベルもそう高くない長野県ですので、何ができるか毎年知恵を絞って活動
しています。文化祭での発表が全ての学校も多いので、「春のチャレンジコンテスト」「撮影講習会」、
8月の「高写連フォトコンテスト」「技能講習会」などの
イベントを設け、最大行事である秋の「高校写真展」
に向けて生徒を刺激しています。展覧会中には会場で
「写真教室」と呼ぶ講習会を行っていましたが、参加
生徒も増え、デジタル写真が8割近くになったため、
昨年は別会場でプロジェクターを使って行いました。



松本美術館で開催した県展覧会



撮影:北原さん
撮影なら、こんなところに入って入っちゃう。



斉藤式 Top Eye デジタル写真塾 その10

構図をちょっと

Eye:

フーッ。先生、私の写真って構図がいつも一緒なんだ。
その時は「イイ!」と思って撮るんだけど、できた写真がワンパターンで...

先生:

困ってるようだね～。同じ被写体でも、撮る人によって写真はちがうでしょ? それは構図がちがうから。撮る角度に被写体の位置・大きさ、背景の入れ方...。簡単にいうと、**構図 = 被写体を写真の中にどう配置するか、つまり撮影者の視点**ってこと。ワンパターンってことは、Eyeちゃんがいつも同じようにしか被写体を見てないからかも。今日の勉強で視点が広がるハズだよ。



自分が動いて 被写体をとらえるっ

■被写体到大接近!



近づいて撮影。迫力あるね。絞りを開放したので背景がボケ、望遠レンズで撮影したようになったね。

■離れてみると...



少し離れて撮影。景色も入れたから状況がよくわかる。絞りを絞ったので、背景にもポイントが合い広角レンズで撮影したようだね。

POINT

ズームレンズはとても便利だけど、頼るばかりじゃイイ写真は撮れないよ。最初は**レンズの焦点距離を固定するなどして、自分が動くクセをつけよう**。作例は35mm判の標準レンズと同じ画角で撮影したよ。

被写体をどこから、どんな風に撮るか考えよう。今はズームレンズが主流だから、簡単にズームできたりする。だけど大事なのは、**まず自分で動いて被写体とのベストな距離・撮影位置を探すこと**! 動けば被写体の見え方が変わったり、新発見もあるよ。

構図は無限大! カメラを自由に構えよう

ヨコで撮ったり、タテで撮ったり

横位置と縦位置は構図の基本。見え方は大きく変わるから、どちらが作品に効果的か考えて撮影しよう。



横位置

広々とした感じがするね。横位置だと左右に広がりがある空間が演出できるんだ。風景写真に多く見られる王道的な構図。



縦位置

横位置と比べて左右の広がり感はないけど、凝縮された雰囲気が出た。奥行き感を表現したい時に、ね、縦・横でちがうもんでしょ?



つづく

デジタル写真塾のこれまでっ。これまでEyeちゃんは斉藤先生と一緒に色々な勉強をしてきました。内容はバックナンバーで確認してくださいね。

2006 その1 デジタル一眼レフカメラを使ってみよう

2007 その2 デジタルイメージプログラムを使いこなそう

2008 その3 絞り優先・シャッター優先オートモードで撮ってみよう

2007 その4 写真を美しくプリントしよう

2008 その5 ホワイトバランス&ISO感度を使いこなそう

2009 その6 デジタル写真のチェックポイントはどこ?

2007 その7 写真をうまく撮るためのちょっとしたコツ

2008 その8 パソコンの環境を整えよう

2009 その9 ベスト作品をコンテストに出そう

工夫してみよう!

みなさん、こんにちは。新学年に慣れたかな? そして、新入生のみなさん、はじめまして! フォトグラファーの斉藤です。慌てん坊で、思いこみが激しい(あっ、イイことも言わなきゃ!)けど、とっても可愛くてカメラが大好きなEyeちゃんと二人三脚で写真について勉強しています。今年度も色々なテーマを取り上げるので、よろしくお願いします。

つづき

時には、傾けて撮る

カメラの水平を保つことは大切だし、作品にも安定感がでる。だけど、カメラを少し傾けた撮影にも挑戦してみて。見え方が大きく変わってくるよ。



A ドーンとした安定感

被写体が垂直になるように撮影。素直な構図で、とても安定感があるね。

B あっ、倒れそう!

カメラを右側に傾けて撮影。後ろに転びそうな感じに見えるね。安定感はやや欠ける。

C 勢いが出たぞ!

次は左側に傾けて。像が空に伸びているように勢いが出たね。斜めだしで安定感もある。

傾ける方向で、印象がちがって面白いね! ポートレート撮影にも役だつテクニックだよ。



のっぽ気分の ハイアングル

次は高く持ち上げて。上から見下ろしたような、ちょっとした俯瞰撮影だね。長身の人の視界はこんなかも。

下から&上から目線にも挑戦

通常は自分の目の高さ(=アイレベル)で撮影するよね。だからカメラを地面ギリギリにしたり、高く持ち上げても面白いよ。



ローアングルで 猫目線

カメラを地面近くに構えた。人間の目線とは大きく異なり、猫目線で見たみたいでしょ。



空間の使い方も、一考すべし

最初の頃は被写体を真ん中にしがちだけど、被写体や周りをよく見て配置を考えよう。空間のとり方で雰囲気が変わるんだ。



空間が ニュアンスを生む

日の丸構図になりがちな人物撮影時に、あえて被写体の左側に空間を設け背景を取り入れた。奥行き感もあり撮影場所の雰囲気も伝わったね。



あえて真ん中に 置くのも○

左右対称の桟橋を真ん中に配置。シンメトリーな被写体ならではの構図で安定感がある。どちらかに空間を作るより、真ん中に配置した方が良い時もあるよ。

同じ被写体も、構図で変わるだろ? みんなも、チャレンジしよう!

1カットで終わったら、もったいないわ! どんどん、動いて撮りまくるわよ~。



そうそう、まずは動いて、いろんな方向から見ようね。被写体が良く見えるポイントは、必ずあるよ!

さて、次回のテーマは **露出補正**。

光の調整の仕方を勉強します。楽しみにして下さい!!

講師 / 斉藤勝則(さいとう・かつのり)

神奈川県川崎市生まれ。東海大学工学部生産機械工学科卒業。重機械メーカーの設計エンジニアを経て、写真家・内田隆章氏に師事しカメラマンに転身。1996年フォトデザイン会社ケー・エス・ワン設立。撮影分野は、風景、スナップ、静物、ポートレート、スポーツさらには水中までオールラウンド。現在、広告(web 関連含む)、雑誌(月刊カメラマン)で活動中。日本写真芸術学会(JSAHP)会員。



フレンズアイは、みんなに役立つ情報を紹介するコーナーです。投稿も熱烈大歓迎! 写真展の告知に、部活動の自慢・相談。「この写真集、とにかくイイから見て(興奮)!!」なんて報告もOKです。この場を利用して全国に情報をガンガン発信しちゃってください。たくさんの投稿、待ってますよ~。

私たちの写真展

「2007年 TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」大開催!

来ていただけましたか? 4月1日~7日、東京のニコンサロンbisで行われた「2007年TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」。会場には本誌「フォトフォトサロン」の2007年入賞作品45点がズラリ勢ぞろい。写真展のためにプロラボで再プリントされた作品は圧倒的な迫力を放ち、老若男女、時には外国人の観客をもうならせました。



ニコンサロンbisで行われた写真展の様子



安斉拓真さん「出航」
...2007年2-3月号TopEye賞



池田彩乃さん「光になる」
...2007年12-1月号TopEye賞

読者も来場してくれ、「誌面で見ると実際に見るのはちがう!」「来年は自分の作品もココで...」なんてコメントも。同世代の作品は、何よりの刺激になった模様でした。これから作品展は各地ニコンサービスセンター内ミニギャラリー&全国高総文祭を巡ります。近くの会場にぜひお越しください。写真ゴコロが刺激されること、間違いなしです!

会場には「フォトフォトサロン」の審査員 大西みつぐ先生からの温かいメッセージも。

10年ほど前、首から一眼レフをぶら下げた女の子たちがたくさん街を闊歩していました。ぎこちなくフィルムを巻き上げ、ピントリングをやっとの思いでまわし、なにやら楽しく遊んでいました。それらはお父さんのお古のカメラ。デジタル一眼レフを気軽に使える時代がこんなに速くやってくるなどとは誰も想像できなかったでしょう。

実はこのフォトフォトサロンも5、6年前までは、お世辞にもきれいなプリントとはいえないモノクロ写真が大半を占めていました。もちろん熱心な先生方のご指導による「部活の写真」なのですが、スタンダードを知らない生徒たちがそのまま「荒技」を伝播するだけで、また、球技大会や修学旅行の記念写真、あるいは少し老人趣味とも思える寺社仏閣などがテーマでもありました。写真部といえば男子御用達の暗室という感もまだ残っていたようです。

しかし、ここしばらく急速に写真部は変わりつつあります。女子部員がすごい勢いで増え続けているのです。ちなみに入賞者や年間グランプリの学校をご覧ください。彼女たちのパワー溢れる活動は、今や10年前の「ちょっとカメラでも」を越えて、個々の思いや夢や希望を直接ぶつけるメディアとして立派に機能しはじめています。そして、聴することなくデジタルプリントを制作しています。もちろん「伝承の技」としてモノクロ暗室にも積極的にチャレンジしています。大人たちはいまだに「銀塩、デジタルどっち?」といっているのですから、これは痛快です。彼女たちのキラキラした感性をごゆっくりお楽しみください。

たくさんのご来場、
待ってます!

■ 日程

休館日は会期中のものです。
東京：銀座サービスセンター 4/15~4/30(TEL 03-5537-1434 休みなし)
宮城：仙台サービスセンター 5/8~5/16(TEL 022-227-1237 土・日・祝日休み)
大阪：5/7~9 ニコンサロンbis大阪 5/22~5/28(TEL 06-6348-9698 休みなし)
福岡：福岡サービスセンター 7/14~7/31(TEL 092-415-6350 土・日・祝日休み)

群馬：全国高等学校総合文化祭 / 高崎シティギャラリー 8/6~8/8(休みなし)
大阪：5/7~9 大阪サービスセンター 8月後半(TEL 06-6348-9730 休みなし)
愛知：名古屋サービスセンター 9/16~9/30(TEL 052-954-0122 土・日休み)
北海道：札幌サービスセンター 12/1~12/29(TEL 011-717-5781 土・日・祝日休み)

所在地は5/7に移動オープンするニコンプラザ大阪内です。住所・地図は裏表紙でご確認ください。

投稿待ってます!

学校の自慢や写真展の告知、カメラについての悩みなど、どんなテーマでもOKです! 以下の項目を明記して編集部までお送りください。

コーナー名	写真キャプションまたはコメント	学校名
とクラブ名	あなたの住所	氏名
使用可能なメールアドレス	電話番号	使用可能なメールアドレス
	トップアイの感想・要望	など

ご応募いただいた方の個人情報を他の目的で使用することはございません。

宛先
〒104-0045
東京都中央区築地1-9-2 ISETSUNEビル4F
(株)アドバタイズ TopEye編集部宛
FAX (03) 5148-0566

mail address **topeye@nikonnoa.net**

掲載者には、
素敵な記念品
をプレゼント!

NEWS-1

あなたの街にお伺いします!

「TopEye出張デジタル写真塾」 申込受付中

学年も変わる4月は決意の季節。「今年は写真を頑張るぜ!」と熱く誓った写真部も多いはず(だよね?)。そんな部に役立ててほしいのが、「TopEye出張デジタル写真塾」。TopEyeが機材を持ってみんなの街を訪れ、デジタル写真をレクチャーする好評企画です。デジタル写真の基礎からデジタル一眼レフ撮影体験・プリントまで、濃い内容でみんなを写真漬けにしちゃいます! 興味のある学校は下記お問い合わせ先まで。



内容：デジタル写真講座、デジタルプリント講座、デジタル一眼レフ体験、プリント実習
対象者：中学・高等学校の写真部員(写真部に準ずる部でも可)および顧問の先生
講習日：ご相談のうえ、決定させていただきます。
講習時間：午後1時~午後5時または午前10時~午後3時(予定)
講習会場：ご希望の地区でプロジェクトを使用できる会場をご用意ください。
使用機材：デジタル一眼レフカメラ、プリンター / 協力予定：エプソン販売(株) こちらでご用意します。
参加人数：20~40名程度 複数校合同・都道府県高写連単位でのお申し込みも大歓迎です。

お問い合わせ ニコトップアイ編集部(株式会社ニコイメージングジャパン)
FAX:03-5537-1471 E-mail:topeye@nikonnoa.net

NEWS-3

「全国高総文祭ぐんま'08」開催

夏休みのビッグイベントといえば...? そう、「高等学校総合文化祭」! 文系クラブが全国から集う大祭典、今年の開催地は群馬です。写真部はじめ様々な文系クラブ部員が会し成果を発表するほか、お楽しみイベントも盛りだくさん。夏は群馬へゴー~~~~!

- ・期間：8月6日(水)~8月10日(日)
- ・会場：群馬県内の各会場
- ・ホームページ：http://www.gunmasoubun.com
詳細はホームページでご確認ください。



全国写真部員の熱気ムンムン! 写真は昨年の全国高総文祭しほね'07

「2007年TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」 &ニコンブース登場!

写真部門会場には、8月6日~8月8日、ニコンブースを設営。「2007年TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」&写真セミナー(予定)を行いますので、ぜひ覗いてください。

NEWS-2

関西のカメラっ子、大集合! 「第5回高校生デジタル写真塾in大阪」 参加者募集中

関西&関西近郊のフォトボーイズ&ガールズに朗報! 今年も「高校生デジタル写真塾」の大阪開催が決定しました。月刊カメラマン(株)ニコイメージングジャパンが共催するこの塾は、デジタル写真の魅力をたっぷり味わえる人気イベント。デジタル写真基礎講座や撮影・プリント体験はもちろん、プロの指導やスタジオ撮影もある充実の内容は、「カメラって楽しいかしれん~」というビギナーから「カメラ命や!」という猛者までの大満足をお約束。ぜひぜひお申し込みください。

応募人数：50名程度
参加資格：写真に興味のある高校生、高校写真部員(同好会、サークル可)および関わる教職員、あるいはそれに準ずる方
開催日：6月15日(日)集合9時30分/終了17時(予定)
開催場所：大阪芸術大学(〒585-8555 大阪府南河内郡河南町東山469 / 近鉄長野線「喜志」駅下車バス約10分)
応募方法：住所・氏名・学校名・学年(または教職員)・電話番号・E-mailアドレス・デジタル一眼レフ所有の有無を明記し、官製ハガキがメールを下記へお送りください。
応募先：〒105-8611 東京都港区新橋5-33-10 モーターマガジン社カメラマン編集部「高校生デジタル写真塾」係
E-mail:camehen@motormagazine.co.jp
応募締切：5月28日(水)

お問い合わせ カメラマン編集部 TEL:03-3437-3144
E-mail:camehen@motormagazine.co.jp

主催(株)ニコイメージングジャパン / 月刊カメラマン 協賛:大阪芸術大学 協力:エプソン販売(株)



大阪初開催となった「第3回高校生デジタル写真塾in大阪」の様子

NEWS-4

大西先生の最新著作、大好評発売中!

「今日から始める デジタル一眼レフの基本テクニック」

「フォトフォトサロン」に、毎回素敵なコメントをくださる審査員の大西みつぐ先生。心のこもった講評は、いつも全国中高生カメラマンを勇気づけてくれています。そんな大西先生が新著「今日から始めるデジタル一眼レフの基本テクニック」を、4月5日に出版されました。デジタル一眼レフの使い方&撮影法を、とっても丁寧に解説した写真部必見の名著です。初心者にもわかりやすいよう、写真も多用しているので新入生の教則本にもピッタリ。ぜひゲットして、デジタル一眼レフをマスターしてくださいね。



『今日から始める
デジタル一眼レフの基本テクニック』
大西みつぐ
(成美堂出版 B5判変形 176ページ 税込1260円)

超小型、18倍ズームコンパクト。 レンズ前約1cmまでのマクロ撮影可能。

COOLPIX P80



4/25
発売予定

画像サイズが3M(2048×1536)以下に制限されます。

視線を集めるスタイル&カラー。

COOLPIX S52 | S52c



4/25
発売予定

5/16
発売予定

価格はすべてオープンプライスです。

5月7日、ニコンプラザ大阪リニューアル!

5月7日(水)「ニコンプラザ大阪」がリニューアルします。現ニコンプラザ大阪(梅田サービスセンター・大阪ニコンサロン)と大阪サービスセンターを統合。場所も好アクセスの梅田駅すぐ近く(ビル)に移動し、これまで以上に充実したサービスのご提供に努めます。ぜひ、新生「ニコンプラザ大阪」にぜひお立ち寄りください。

ニコンプラザ大阪

新住所:〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2
(ヒルトンプラザ ウェスト・オフィスタワー13階)

営業時間:11:00 ~ 19:00

(年末年始および特定日を除き年中無休)

TEL:06-6348-9111

現ニコンプラザ大阪(大阪市北区梅田2-5-2新サンケイビル1階)は
5/6(火)18時まで、現大阪サービスセンター(大阪市中央区西心斎橋
2-2-3ランドクラス心斎橋8階)は5/1(木)17時45分まで営業します。



大阪ニコンサロンに加え ニコンサロンbis大阪がNEWオープン!

従来の「大阪ニコンサロン」に加え、「ニコンサロンbis大阪」が新オープン!
魅力的な写真展を多数開催する両会場にご注目ください。

大阪ニコンサロン(06)6348-9698
11:00 ~ 19:00(最終日は15:00)

ニコンサロンbis大阪(06)6348-9698
11:00 ~ 19:00(最終日は15:00)

- ニコンサロン特別企画展 木村伊兵衛「木村伊兵衛のバリエーション」 5/7 ~ 5/21
- 内野雅文「車窓から」 5/22 ~ 5/28
- Juna21松下初美「松下初美・シマダカズヒロ「空観」・川合真琴「Bevel」・尾崎大輔「写真は私たちの記憶を記録できるのですか?」 5/29 ~ 6/4
- 大阪写真展2008「写真家150人の一坪展」 6/5 ~ 6/11
- 第27回土門拳賞受賞作品展 6/12 ~ 6/25
- ニコンサロン特別企画展 木村伊兵衛「木村伊兵衛のバリエーション」 5/7 ~ 5/21
- 2007年TopEyeフォトサロン入賞作品展Part.2 5/22 ~ 5/28
- Juna21・大阪ニコンサロンと同展示 5/29 ~ 6/4
- Twelve Worlds(D3と出会った12人の写真家たち)Part.1 6/5 ~ 6/11
- Twelve Worlds(D3と出会った12人の写真家たち)Part.2 6/12 ~ 6/19

Nikon Salon Information <http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

銀座 (03) 5537-1469

10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)

- 松本弥才「NEUTRAL SCAPES」 4/16 ~ 4/29
- 第27回土門拳賞受賞作品展 4/30 ~ 5/13
- 平数兼七「山羊の蹄」 5/14 ~ 5/27
- 東京写真展2008 宮本常一「宮本常一が歩いた日本...昭和37年 ~ 39年」 5/28 ~ 6/10
- 浜昇「VACAND LAND 1989」 6/11 ~ 6/24

新宿 (03) 3344-0565

10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)

- 内野雅文「車窓から」 4/15 ~ 4/28
- Juna21 越間有紀子「Fine occasionally Sandstorm「晴れときどき砂嵐」」 4/29 ~ 5/5
- 細川伸吉「ふるさとの風物詩・長野県茅野市・角寒天工場の記録」 5/6 ~ 5/12
- 第14回酒田市土門拳文化賞受賞作品展 5/13 ~ 5/26
- 渡辺行雄「海苔製造人」 5/27 ~ 6/2
- Juna21 松井一泰「カントリーマアク」 6/3 ~ 6/9
- 村上誠「東野 azumano」 6/10 ~ 6/23

ニコンサロンbis (03) 3344-0565

10:00 ~ 19:00(最終日は16:00)

- デジスコ倶楽部「第5回デジスコ写真展」 4/15 ~ 4/21
- 東日本読売写真クラブ「2008年東日本読売写真クラブ連合展」 4/22 ~ 4/28
- Juna21 砥上淳「食を摂る ~ 弁当配達員の記録」 4/29 ~ 5/5
- 柿本完二「フォルム2」 5/6 ~ 5/12
- 望月よしひろ「忘れそうな街で2」 5/13 ~ 5/19
- 第4期ニコン・ヤマケイ写真塾入賞作品展 5/20 ~ 5/26
- ニッコンクラブ大塚支部「トコトコでん」 5/27 ~ 6/2
- Juna21 任在弘「終わらない戦争の悲劇」 6/3 ~ 6/9
- ニッコンクラブ江戸川支部「私の好きな場所・人・自然」 6/10 ~ 6/16

大阪 (06) 6348-9698

10:00 ~ 18:00(毎週水曜休館)

- 下瀬信雄「境界VI」 4/17 ~ 4/22
- 大坂 寛「樹雲」 4/24 ~ 4/29
- Juna21 星本由紀子「スリゴイ」・三國菜恵「真昼の月」・上地典之「新世界肖像」・若林勇人「草の上の昼食」 5/1 ~ 5/6

5/7、大阪ニコンサロンは上記「ニコンプラザ大阪」新住所に移転します。
開館11:00 ~ 19:00(最終日は15:00)
年末年始および特定日を除き年中無休

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのご投稿・情報ご提供・お問い合わせはこちらまで。
ニコントップアイ編集部(株式会社 ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikonoa.net
TEL:03-5537-1506

20th
Anniversary